



東京清掃労働組合
千代田区飯田橋3-9-3
TEL (3237) 9995
1部20円
編集責任 企画・総務局 田口 康 乘

わが組合の綱領

- 一、われわれは健全なる自主的組織を確立し、生活諸条件を確保し、社会的地位の向上を期す。
- 二、われわれは労働の社会的意義を顕揚し、都区政の徹底的民主化を期す。
- 三、われわれは労働者階級の解放と民主主義日本を建設し、世界平和に貢献せんことを期す。

「2020年春闘期を中心とした当面の闘争方針」を確立

第9回中央委員会

この間の取組により今期も新規採用7区一組で確認!!
この勢いのままにさらなる運動の前進を!!

12月18日(水)、SKホールにて第9回中央委員会を開催し、「2020年春闘期を中心とした当面の闘争方針」を満場一致で確認しました。これまで採用のなかった区でも採用を勝ち取ることが出来ました。この勢いを止めることなく運動の前進を図るため、確立された当面の闘争方針に基づき、全組合員の総力をあげて取組みましょう。



新入組合員を歓迎し、さらなる組織強化を!

確認された闘争方針の中、民間春闘に結果し、全体として、民間の春闘相場は、賃金底上げが重要だとし、秋期賃金確定闘争に大きな影響を与えるため、地域民総括をしっかりと行い、春闘期から区長会および人事委員へへの要請等を強化していきます。さらに、予算人員要求、作業計画策定交渉に向けた取組としては、必要な人員・機材の確保のため、春の段階で統一的に要求書を提出します。また、本部・各区・一組が情報や課題等を共有し、要求実現に向けた意思統一についても提起しています。今年も3月9日までに各区で交渉の総括をしっかりと行い、その後開催される各地連春闘討論集会で各区共有し、2020年度の闘いに活かしていきます。



闘う労働組合をアピールした第90回日比谷メーデー

「国政の状況」「春闘の展望」を全体で共有し、春闘オルグにおいては、各区の交渉状況を意見交換して共有化します。国政においては、あらゆる手段を使って改選に突き進む安倍政権、更には、我われを取り巻く自治体現業の状況に對峙するため、全体で情勢の共有化を図っていきましょう。

第1回春闘連続講座

現業統一闘争に向けた小迫現業局長の熱い提起!

春闘期における当面の闘争方針で確認された春闘連続講座の第1回を、1月31日(金)に開催しました。自治労中央本部の小迫現業局長に講師として駆け付けていただき、「清掃職場を取り巻く情勢と今後の課題」をテーマとして講演していただきました。冒頭には小泉内閣が行った地方交付税の削減から労働者派遣法の改正に触れ、「最悪な法改正だった。多くのワーキングプアを生み出した」と怒りをあらわにしていました。また、新自

「国政の状況」「春闘の展望」を全体で共有し、春闘オルグにおいては、各区の交渉状況を意見交換して共有化します。国政においては、あらゆる手段を使って改選に突き進む安倍政権、更には、我われを取り巻く自治体現業の状況に對峙するため、全体で情勢の共有化を図っていきましょう。

春闘期における当面の闘争方針で確認された春闘連続講座の第1回を、1月31日(金)に開催しました。自治労中央本部の小迫現業局長に講師として駆け付けていただき、「清掃職場を取り巻く情勢と今後の課題」をテーマとして講演していただきました。冒頭には小泉内閣が行った地方交付税の削減から労働者派遣法の改正に触れ、「最悪な法改正だった。多くのワーキングプアを生み出した」と怒りをあらわにしていました。また、新自



「現業統一闘争にさらなる結果を!」(小迫現業局長)



各支部の課題を共有する第44回組織集会を開催

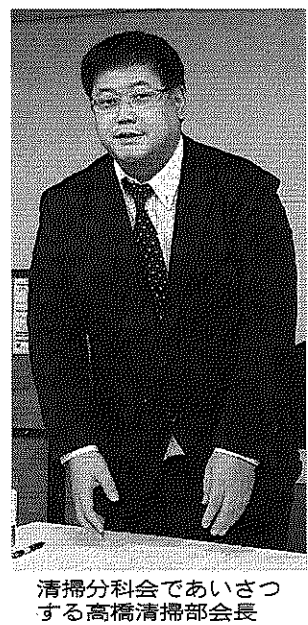
◆「2020年春闘期を中心とした当面の闘争方針」に基づく当面の日程

- 春闘連続講座
 - 第1回: 1月31日(金) 『清掃職場を取り巻く情勢と今後の課題』 小迫 敏宏/自治労中央本部現業局長
 - 第2回: 2月14日(金) 『国政報告「政治の現状と課題」』 岸 まきこ/参議院議員
 - 第3回: 3月4日(水) 『2019春闘の結果と2020春闘の展望(仮)』 松上 隆明/月刊労働組合編集長
- 各地連春闘討論集会 (3月16日を報告書の締め切りと設定)
- 中央執行委員による春闘オルグ 2月3日~4月30日
- 新入組合員歓迎学習交流会 4月下旬
- 第45回組織集会 5月31日~6月1日(予定)
- 第57年次自治研集会 9月13日(予定)

現業職場を守り、自治体公的サービスの拡充を図ろう！

自治労関東甲地連現業評議会 集会・総会

1月25日～26日にかけて、日本教育会館において自治労関東甲地連現業評議会の集会・総会が開催され、東京清掃からは自治労都本部現業評議会の役員をはじめ、7名が参加しました。



清掃分科会であいさつする高橋清掃部会長



8都県本部から219名が結集！

1日目の全体会では、関東甲地連現業評議会を代表して吉野議長（都本部現評議長）のあいさつ、来賓あいさつとして自治労関東甲地連議長・自治労本部現業評議長・開催本部（都）

1日目の全体会では、関東甲地連現業評議会を代表して吉野議長（都本部現評議長）のあいさつ、来賓あいさつとして自治労関東甲地連議長・自治労本部現業評議長・開催本部（都）

1日目の全体会では、関東甲地連現業評議会を代表して吉野議長（都本部現評議長）のあいさつ、来賓あいさつとして自治労関東甲地連議長・自治労本部現業評議長・開催本部（都）

1日目の全体会では、関東甲地連現業評議会を代表して吉野議長（都本部現評議長）のあいさつ、来賓あいさつとして自治労関東甲地連議長・自治労本部現業評議長・開催本部（都）

1日目の全体会では、関東甲地連現業評議会を代表して吉野議長（都本部現評議長）のあいさつ、来賓あいさつとして自治労関東甲地連議長・自治労本部現業評議長・開催本部（都）

1日目の全体会では、関東甲地連現業評議会を代表して吉野議長（都本部現評議長）のあいさつ、来賓あいさつとして自治労関東甲地連議長・自治労本部現業評議長・開催本部（都）

報告は、わが組合の自治研集会で行われた被災地派遣等の報告を基に、倉倉常任中央執行委員（関東甲地現評幹事）より東京23区これまでの災害対応と知識・経験を持った職員育成の必要性について話がありました。

2日目のグループ討議は新規採用への取組等を柱として行われ、各都・県本部の清掃事業について交流が図られました。時間が少ない中で交流でしたが、付加価値業務や災害時対応、委託等による問題・課題について活発に意見交換を

全体会として各分科会の報告で集会が終了し、総会へと移りました。経過報告と活動方針（案）・役員体制（案）がそれぞれ満場一致で確認され、最後に再任された吉野議長の団結がんばろうで終了しました。

現業に関わる集会に参加し、特別報告やグループ討議等において様々な付加価値業務の話が聞けてきた。清掃事業の中にもうま取り入れている単組もあれば、他の現業と一緒に取組んでいる単組もあった。こういった取組を聞けるのは現業評議会という組織があったからこそである。

「脱単（脱単純労務職）」という言葉は数年前に初めて聞いたときは、取組の報告を興味深く聞いた。我々の作業に付加価値を持ち、単純な作業じゃないんだという取組である。

各地連旗開きを開催！

【第一地連】中央清掃事務所にて2月1日に開催され、34名が参加。来賓として中里中央執行委員長よりあいさつを受け、駆け付けていただいたJAL闘争団とユニテッド闘争団から連帯のあいさつがあり、闘いの始まりを意図統一しました。

【第二地連】上野にて1月24日に開催され、31名が参加。来賓として倉倉常任中央執行委員、ユニテッド闘争団から2名の方が参加しました。来賓の方から連帯のあ

【第三地連】渋谷にて1月25日に開催され、44名が参加。江森副中央執行委員長より、来賓あいさつとして情勢報告を受けました。親交を深め、一層の連帯感が生まれました。

【第四地連】池袋にて1月25日に開催され、29名が参加。来賓には中里中央執行委員長が駆け付け、春闘の取組の重要性についてあいさつがありました。最後に山口事務局長より新規採用の取組について熱い訴えを受け、闘いの強化を確認しました。

【第五地連】ユートリヤにて1月25日、旗開き学習会が開催され、44名が参加。多田書記長を講師に迎え、19賃金確定闘争の妥結内容のおさらい、残された課題をどう闘っていくのかを講演として受け、全体で闘うことを確認しました。

「脱単（脱単純労務職）」という言葉は数年前に初めて聞いたときは、取組の報告を興味深く聞いた。我々の作業に付加価値を持ち、単純な作業じゃないんだという取組である。

（企画・総務局担当 任中央執行委員 萩原 崇氏）